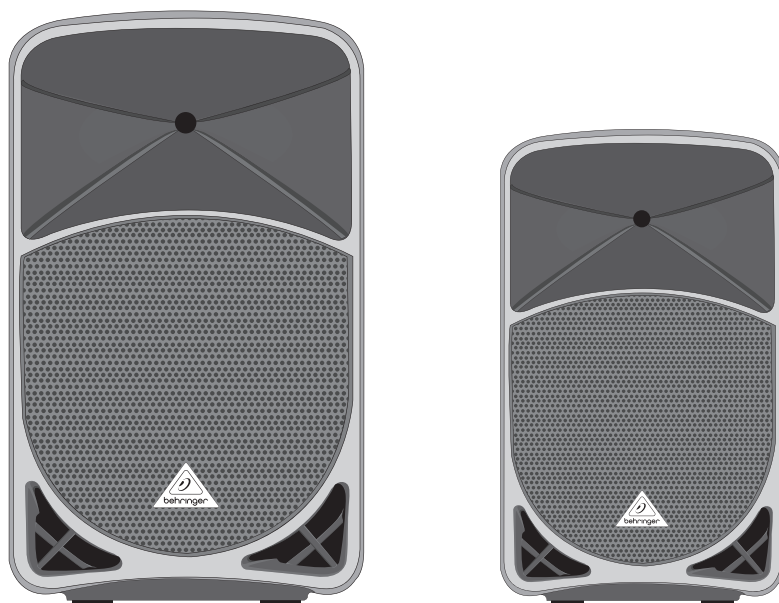




EUROLIVE B115MP3/B112MP3

Active 2-Way 15"/12" PA Speaker System with
MP3 Player, Wireless Option and Integrated Mixer

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

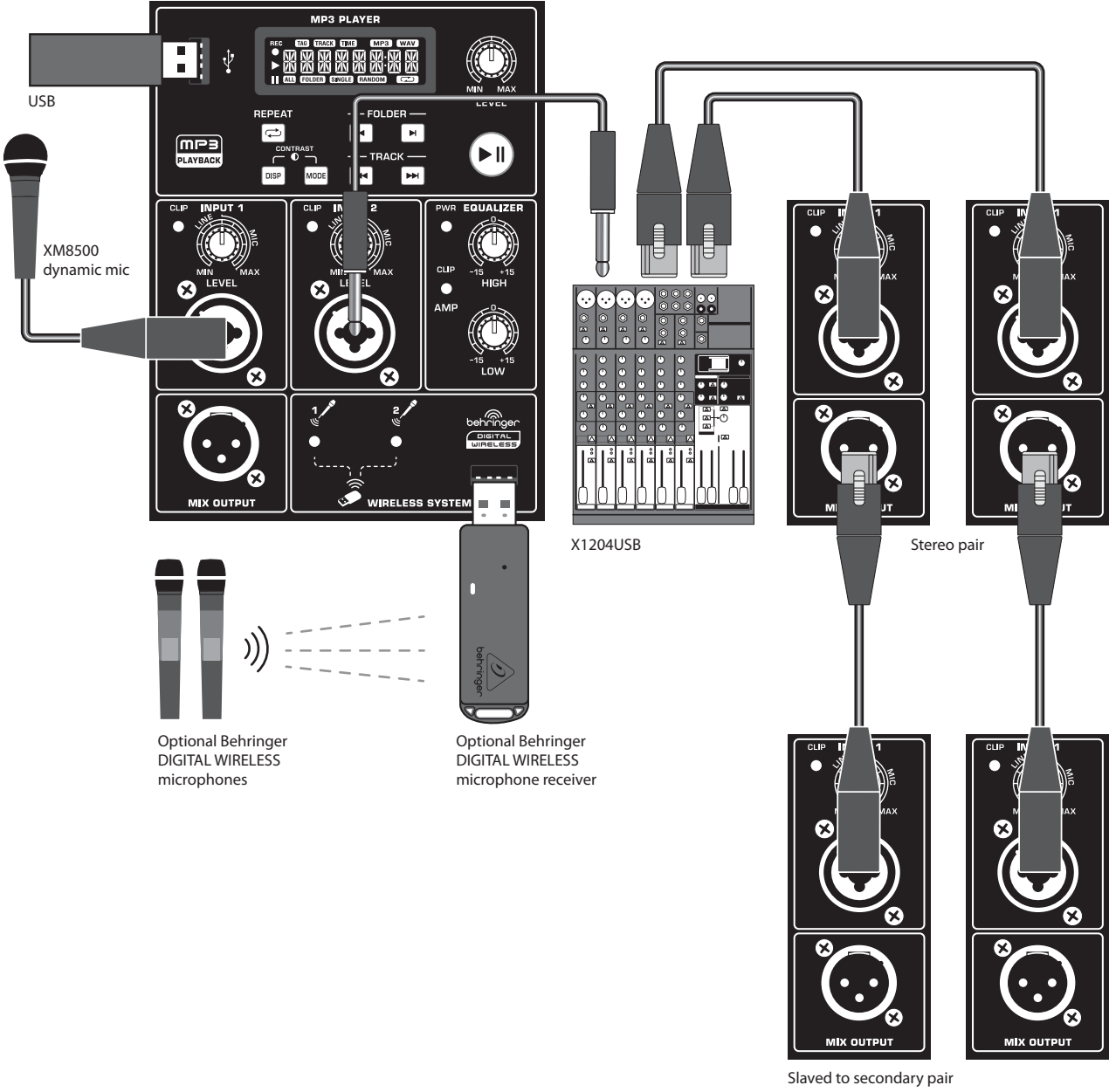
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

EUROLIVE B115MP3/B112MP3 フックアップ

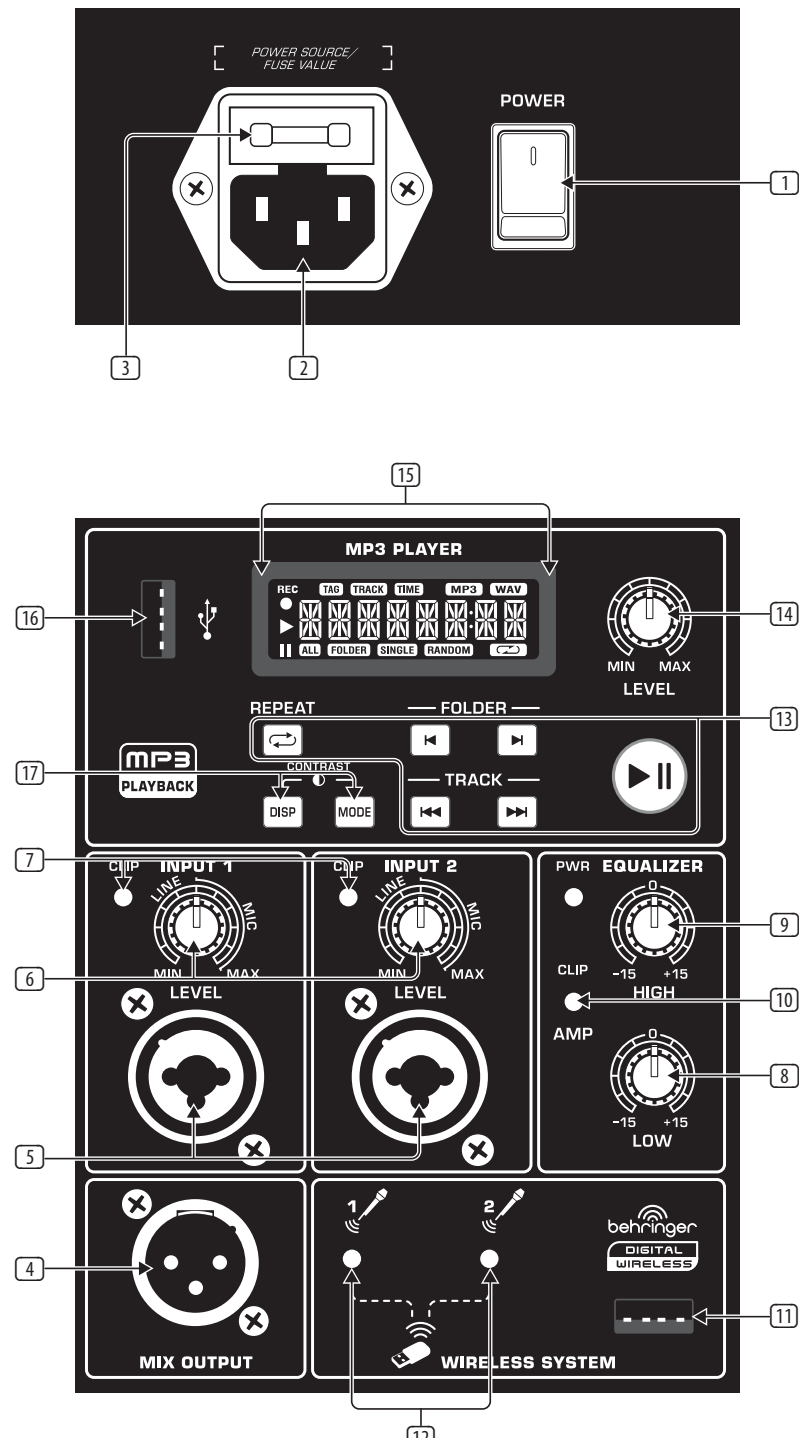
JP

ステップ 1: フックアップ



EUROLIVE B115MP3/B112MP3 コントロール

JP



ステップ 2: コントロール

- ① **POWER** スイッチを押し電源を入れます。
- ② 付属の標準 **IEC** 電源ケーブルをこのジャックに接続します。
- ③ ここでヒューズが交換できます。
- ④ **MIX OUTPUT** は XLR ケーブルを使用して別のスピーカーにソース信号のコピーを出力します。
- ⑤ マイクやバランスしたミキサの出力、またはメスの XLR プラグのバランスケーブルを使用して別のスピーカーからのミックス出力を接続します。¼" ミキサー出力または XLR/TRS コンビネーションジャックの中心に他のラインレベルの信号を接続します。
- ⑥ **INPUT 1** と **INPUT 2** のノブは XLR/TRS コンビネーションジャックの入力感度 (ゲイン) を調整します。
- ⑦ **CLIP LED** は入力信号がオーバーロードすると点灯します。
- ⑧ **LOW EQUALIZER** は低音周波数を ± 15 dB までカットもしくはブーストします。
- ⑨ **HIGH EQUALIZER** は高音周波数を ± 15 dB までカットもしくはブーストします。
- ⑩ **CLIP LED** はメイン出力信号が過負荷になると点灯します。
- ⑪ オプションのベリンガーワイアレスマイクレシーバーをここに接続します。
- ⑫ **LED** はワイアレスマイク信号の入力を表します。
- ⑬ MP3 プレイヤーは USB フラッシュドライブからファイルの再生をコントロールします。
- ⑭ **LEVEL** ノブは MP3 プレイヤーの音量を調整します。
- ⑮ **LCD** 画面には再生中の MP3 状態が表示されています。
- ⑯ **USB** ジャックには標準の USB フラッシュドライブが接続可能です。
- ⑰ **MODE** と **DISP** ボタンは MP3 プレイヤーのプレイモードをコントロールし、また LCD ディスプレイのコントラストをコントロールする機能があります。

EUROLIVE B115MP3/B112MP3 はじめに

ステップ 3: はじめに

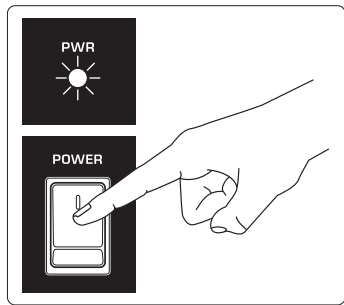
- 1

スタンドの上や床の上に置くウェッジモニターとして、いずれかご希望の場所にスピーカーを置きます。
- 2

全ての必要な接続を行います。まだ電源は入れないでください。
- 3

お使いのオーディオ音源（ミキサー、マイク）をオンにします。
- 4

POWER スイッチを押してスピーカーの電源を入れます。POWER LED が点灯します。



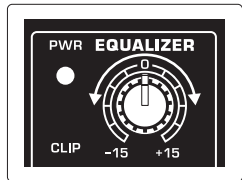
- 5

お使いのオーディオソースを再生したり、通常の声から徐々に大きな声でマイクに向かって話します。
- 6

希望の音量に LEVEL ノブを調整します。CLIP LED が点滅する場合には、LEVEL ノブを下に回します。複数のスピーカーを使用する場合は、各スピーカーの LEVEL ノブを調整する必要があります。
- 7

必要があれば、好みに応じて各スピーカーの HIGH と LOW EQUALIZER ノブを使用し、高音と低音の周波数をブーストまたはカットして調整してください。
- 8

USB ポートに USB フラッシュドライブを取り付けます。フォルダボタンを使用してドライブ上のフォルダ間の切り替えをします。TRACK ボタンを使用して、再生したいトラックを選択します。再生を開始または停止するには PLAY/PAUSE ボタンを押してください。



- 9

REPEAT ボタンを押してから、MODE ボタンを押し、モードを以下から選択します: USB ドライブにある全ての MP3 ファイル、現在のフォルダ内のファイル、現在再生中のファイル (1 曲)、または全てのファイルをランダムな順番で再生。
- 10

DISP ボタンを押して、MP3 プレーヤーの画面上に表示される以下の内容を変更します: TAG (アーティスト、楽曲名の情報)、TRACK (最大 64 文字までのファイル名)、TIME (現在フォルダのトラック番号と現在再生中トラックの経過時間)。
- 11

DISP と MODE ボタンを同時に押して、画面のコントラストの強弱を調整してください。
- 12

LEVEL ノブを使用して再生音量を調整します。

オプションのワイアレスマイクのセットアップ

- 1

接続には Behringer DIGITAL WIRELESS マイクレシーバーのみをご使用ください。
- 2

マイクの ON/OFF スイッチを “ON” の位置にしてください。
- 3

ペアリング処理中にドングルの LED が点滅します。ワイアレスマイクとレシーバー間の接続が完了すると LED は点灯します。
- 4

ワイアレスマイクに向かって話してください。そして個々のマイクの音量ボタンを使用して音量を調整します。マイクの信号をミュートするためには、音量ダウンのボタンを 2 秒間押してください。マイクのミュートを解除するには音量アップボタンを押してください。



技術仕様

B115MP3		B112MP3	
増幅器			
低周波数範囲			
最大出力電力		700 W*	
高周波範囲			
最大出力電力		300 W*	
オーディオ入力			
XLR (サーボバランス)			
感度		-36 dBu ～ 0 dBu	
入力インピーダンス		14 kΩ	
¼" TRS ジャック (サーボバランス)			
感度		-36 dBu ～ 0 dBu	
入力インピーダンス		14 kΩ	
USB ポート / MP3 プレーヤー			
コネクタ		USB タイプ A	
ファイルシステム		FAT 16, FAT 32	
フォーマット		MP3 (CBR & VBR)	
ビットレート		32～320 kbps	
サンプルレート		32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz	
ワイヤレスシステム			
コネクタ		USB 3.0	
周波数帯域		2.4 GHz	
周波数応答 (ワイヤレスリンク)		20 Hz～20 kHz (+ 0 / -2.5 dB)	
範囲		最大 80 m (視線)	
オーディオ出力			
ミックス			
コネクタ		XLR, バランス	
レベルコントロール			
入力トリム		-∞ ～ +36 dB	
最大 入力レベル		18 dBu	
ラウドスピーカーシステムデータ			
周波数応答		45 Hz～20 kHz	50 Hz～20 kHz
クロスオーバー頻度		2.2 kHz	2.8 kHz
リミッタ		オプティカル	
イコライザ			
高い		+/- 15 dB @ 12 kHz	
低		+/- 15 dB @ 80 Hz	
電源			
電圧 (ヒューズ)			
アメリカ/カナダ		120 V、60 Hz (T 6.3 AH 250 V)	
英国 / オーストラリア		240 V～、50 Hz (T 3.15 AH 250 V)	
ヨーロッパ		230 V～、50 Hz (T 3.15 AH 250 V)	
日本		100 V～、50～60 Hz (T 6.3 AH 250 V)	
消費電力		最大 110 W	
主電源接続		標準 IEC レセプタクル	
寸法/重量			
寸法 (H x W x D)		713 x 427 x 313 mm (28.1 x 16.8 x 12.3")	568 x 342 x 270 mm (22.4 x 13.4 x 10.6")
重量		17.7 kg (38.9 lbs)	12.5 kg (27.6 lbs)

*リミッターとドライバ保護回路に依存しません

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You